

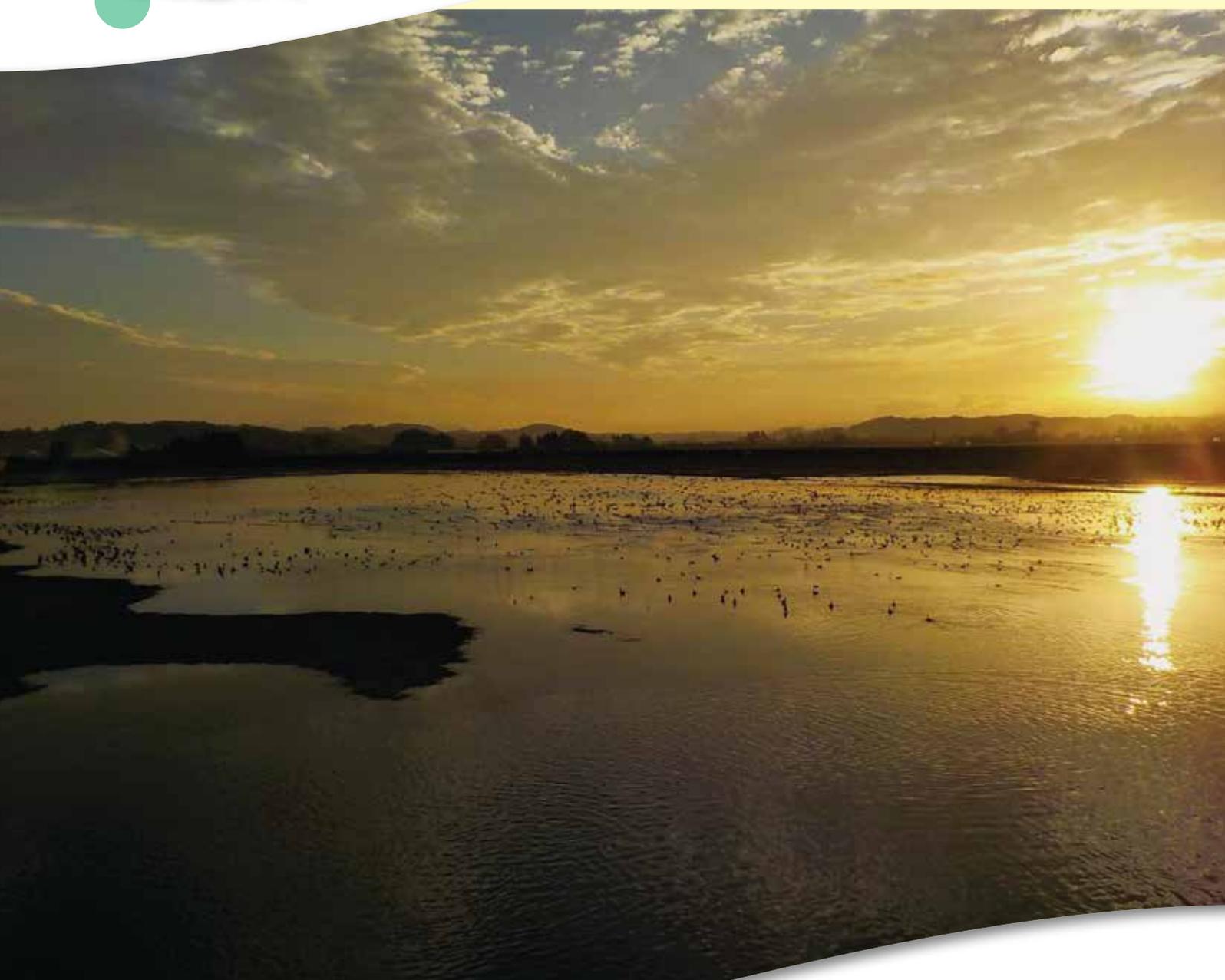
山道川上流

みどり
水土里ネット

迫川上流土地改良区

広報 No.14

令和3年12月1日発行



主な内容

沖富調整池に飛来する渡り鳥

- あいさつ……………2
- 総代、役員、事業推進員紹介……………
3・4・12・13
- 第30回総代会提出議案……………5
- 令和2年度財務状況……………6～7
- 令和2年度財産目録……………7
- 令和2年度事業報告……………8～9
- 令和3年度事業計画……………10～11
- 事務局紹介、視察研修など……………14～15
- 土地改良区からのお知らせ……………16～20

- 発行・編集／水土里ネット迫川上流（迫川上流土地改良区）
- 所在地／〒989-5171 宮城県栗原市金成沢辺町沖205番地
- TEL／0228(24)7643
- FAX／0228(42)3503
- 組合員数／7,198名
- 地区面積／10,525ha（令和3年4月1日現在）
- E-Mail／jouryu@hakuue.jp
- ホームページ／<https://hakuue.jp>



●印刷／有限会社及川印刷

ごあいさつ

迫川上流土地改良区
理事長 金野 勤



組合員の皆様には土地改良区の運営に常日頃より格別なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年の作柄は幸いにも平年並みよりも若干上ということになりましたが、農家収入で見ますと昨年からのコロナ禍による外食産業を含む三次産業の低迷等で農産物が余剰となり、今年の米価は原価割れまで低迷し非常に厳しい状況に陥っているのが現実です。組合員皆様が市場経済の厳しさに直面した瞬間ではないかと思われま

す。今後日本全体の経済を考えますとTPPを避けては通れないと考えますし、主力であります農産物の水稲分野を見ると労賃を「0円」にしても海外の生産コストに遥かに敵わないのではないかと察します。

自然と共存する農業という従来からのイメージは、サステイナブル（持続可能な発展）とかSDGs（持続可能な開発目標）を先取りしているように見えますが、現代では河川の生物が減少している事、農薬の使用、糞の発酵過程で発生するメタンガスなど自然に多くの負荷が掛かっているのではないかと考えております。一方水田は地力を維持し継続的に作付け可能、水害時のダム機能の役割を担っている等見直されている利点もあり、常に何が社会から求められているのかを考え、是正しながら私たちの立場を消費者に主張することも必要ではないかと思われま

す。人口問題研究所の人口統計資料集に寄ると2050年には日本の人口は1億人を切りその後も減り続け、更に不都合なことに現在若い人ほどコメ食離が進んでいます。農業競争力強化基盤整備事業による区画拡大と一緒に高付加価値作物の導入を進めているのはそのような背景からです。畑作物は少なくとも水稲の5倍の売り上げがあるといわれています、稲作のように技術体系を確立し安定した生産を行うには一定期間の試行錯誤が必要です。ほ場整備事業のなかでの作付作柄についても真剣に取り組んでいただきたい項目です。おかげさまで当改良区では農業競争力強化基盤整備事業を6地区で事業に着手し、新規2地区の事業をまとめようとしています。進捗状況は順調で皆さんの営農意欲を高められるよう努力してまいります。

さらに今後の課題として農業施設の老朽化があげられ、宮城県全体として施設の50%以上が耐用年数を越えているといわれております。当改良区受益地においても過去に国営かんがい排水事業及び附帯県営かんがい排水事業で1,000億円以上の事業投資がなされ、半数が耐用年数を越え故障が増加しつつあります。

このような状況を脱出するため役員、職員ともに最良の方法を検討し皆様に提案してまいりたいと思いますが最終的には皆様の協力がなければ解決しない課題です。真剣な議論を皆様と行い、最良の解決策を探しながら今後の土地改良運営を行ってまいりたいと考えておりますのでご協力をお願い申し上げます。

終わりに、皆様にとって来年もよい年となるようご祈念し挨拶といたします。



新 役 員 就 任

任期満了に伴う令和3年1月26日執行の役員選挙において、定数どおり23名の役員（理事・監事）が無投票により当選となり、令和3年3月11日に就任致しましたので職務の順位ごとにご紹介します。（敬称略）

なお、任期は令和3年3月11日から令和7年3月10日までです。

職務の順位	氏 名	地 区	職務の順位	氏 名	地 区
理 事 長	金 野 勤	栗 原 市 若 柳	11番理事	小野寺 敬 一	登米市石越町
副理事長	佐々木 和 男	栗 原 市 鶯 沢	12番理事	千 葉 丈 夫	登米市石越町
1 番理事	佐々木 純 一	栗 原 市 栗 駒	13番理事	佐々木 剛	栗 原 市 若 柳
2 番理事	佐々木 健 悦	栗 原 市 金 成	14番理事	千 葉 正 宏	登米市石越町
3 番理事	阿 部 正 一	栗 原 市 金 成	15番理事	菅 原 進	栗 原 市 若 柳
4 番理事	佐々木 正 志	栗 原 市 栗 駒	16番理事	加 藤 忠 良	栗 原 市 志 波 姫
5 番理事	千 葉 清 太 郎	栗 原 市 若 柳	17番理事	齋 藤 政 憲	栗 原 市 一 迫
6 番理事	小 山 智 正	栗 原 市 一 迫	18番理事	菅 原 正 一	栗 原 市 志 波 姫
7 番理事	佐 藤 常 義	栗 原 市 栗 駒			
8 番理事	高 橋 道 男	栗 原 市 築 館	総括監事	菅 原 久 徳	栗 原 市 栗 駒
9 番理事	佐 藤 弘 毅	栗 原 市 志 波 姫	1 番監事	阿 部 忠 巳	栗 原 市 栗 駒
10番理事	高 橋 義 雄	栗 原 市 一 迫	2 番監事	氏 家 優 一	栗 原 市 築 館

役 員（ 理 事 ） 補 欠 選 挙

令和3年10月7日、栗原市栗駒地区の佐藤常義7番理事がご逝去されました。

それに伴い、令和3年10月28日、役員（理事）補欠選挙を執行した結果、白田和彦さんが無投票により当選となりました。

また、令和3年11月5日開催の役員協議会において、職務の順位が7番理事と決定致しました。

退任した理事

（敬称略）

職務の順位	氏 名	地 区	在任年数
前7番理事	佐 藤 常 義	栗 原 市 栗 駒	12年

就任した理事

（敬称略）

職務の順位	氏 名	地 区
7 番 理 事	白 田 和 彦	栗 原 市 栗 駒

役職員一丸となって組合員皆様の期待に応えられるよう努力して参ります!!



新 総 代 就 任

任期満了に伴う令和3年2月4日執行の総代選挙において、定数どおり90名の候補者が無投票により当選となり、令和3年2月24日に就任されましたので、選挙区ごとにご紹介します。

(敬称略)

■第1選挙区(11名)

氏名	地区
千葉勝雄	登米市石越町
及川文男	登米市石越町
佐藤明広	登米市石越町
熊谷一男	登米市石越町
稲辺一勝	登米市石越町
菅原好	栗原市若柳
千葉雅之	登米市石越町
菅原仁	登米市石越町
山本信好	登米市石越町
土生浩也	登米市石越町
鈴木新一	登米市石越町

■第2選挙区(7名)

氏名	地区
菅原明	栗原市栗駒
菅原一郎	栗原市栗駒
五十嵐暢仁	栗原市栗駒
菅原敏治	栗原市栗駒
遊佐弘	栗原市栗駒
白田俊和	栗原市栗駒
斎藤房郎	栗原市栗駒

■第3選挙区(8名)

氏名	地区
佐々木昭則	栗原市金成
佐々木文敏	栗原市金成
鈴木健也	栗原市金成
工藤健喜	栗原市金成
金野和雄	栗原市金成
吉田良郎	栗原市金成
高橋謙一	栗原市金成
小野寺耕紀	栗原市金成

■第4選挙区(9名)

氏名	地区
菅原義博	栗原市若柳
小野寺勝典	栗原市若柳
佐藤幸男	栗原市若柳
渡邊綱紀	栗原市若柳
菅原文男	栗原市若柳
小松忠吉	栗原市若柳
熊谷英昭	栗原市若柳
小野寺信男	栗原市若柳
佐々木徳吉	栗原市若柳

■第5選挙区(13名)

氏名	地区
内藤修	栗原市一迫
狩野豊	栗原市一迫
三浦常彦	栗原市一迫
曾根淳	栗原市一迫
佐藤均	栗原市一迫
狩野吉行	栗原市一迫
佐藤義弘	栗原市一迫
三浦芳宏	栗原市一迫
小野寺通夫	栗原市一迫
佐藤靖秀	栗原市一迫
佐藤淳	栗原市一迫
小山修一	栗原市一迫
尾崎和弘	栗原市一迫

■第6選挙区(5名)

氏名	地区
佐藤文啓	栗原市築館
曾根金雄	栗原市築館
狩野義輝	栗原市築館
高橋涉	栗原市築館
高橋功悦	栗原市築館

■第7選挙区(14名)

氏名	地区
寺川公輝	栗原市志波姫
佐々木近	栗原市志波姫
小野寺源清	栗原市志波姫
伊藤國男	栗原市志波姫
三浦晃	栗原市志波姫
榊原彰	栗原市志波姫
千葉清勝	栗原市志波姫
二階堂秀雄	栗原市志波姫
株式会社 宮城白鳥農場 代表取締役 白鳥一徳	栗原市志波姫
佐藤清史	栗原市志波姫
小岩仁	栗原市志波姫
小岩良一	栗原市志波姫
狩野昌之	栗原市若柳
黄海哲雄	栗原市若柳

■第8選挙区(8名)

氏名	地区
高橋修	栗原市若柳
田中泰憲	栗原市若柳
佐々木秀則	栗原市若柳
藤原英明	栗原市若柳
高橋功利	栗原市若柳
加藤茂	栗原市若柳
佐々木一裕	栗原市若柳
瀬戸敬一	栗原市若柳

■第9選挙区(6名)

氏名	地区
三塚保	栗原市鶯沢
菅原徹	栗原市栗駒
後藤吉一	栗原市鶯沢
高橋宗夫	栗原市鶯沢
小野寺徳郎	栗原市鶯沢
千葉巧	栗原市栗駒

■第10選挙区(9名)

氏名	地区
千葉俊徳	栗原市栗駒
千田覺司	栗原市栗駒
菊地久人	栗原市栗駒
佐藤安宏	栗原市栗駒
菊地徳行	栗原市栗駒
浅野栄	栗原市栗駒
鈴木岩男	栗原市築館
鎌田政勝	栗原市栗駒
遠藤盛樹	栗原市栗駒

任期は

令和3年2月24日

）

令和7年2月23日

です。



第30回総代会開催

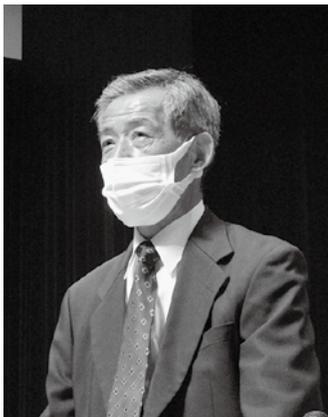
令和3年10月28日(木)午前10時から第30回総代会が栗原市築館「栗原文化会館」において開催されました。

総代90名中61名出席、7名書面議決のもと、議長には栗原市若柳地区の佐々木一裕氏が選出され、執行部から提案された55案件の議案内容が慎重審議され、全て原案通り承認可決されました。

【理事長挨拶】

【佐々木一裕 議長(若柳地区)】

【採決の様子】



第30回 総代会提出議案

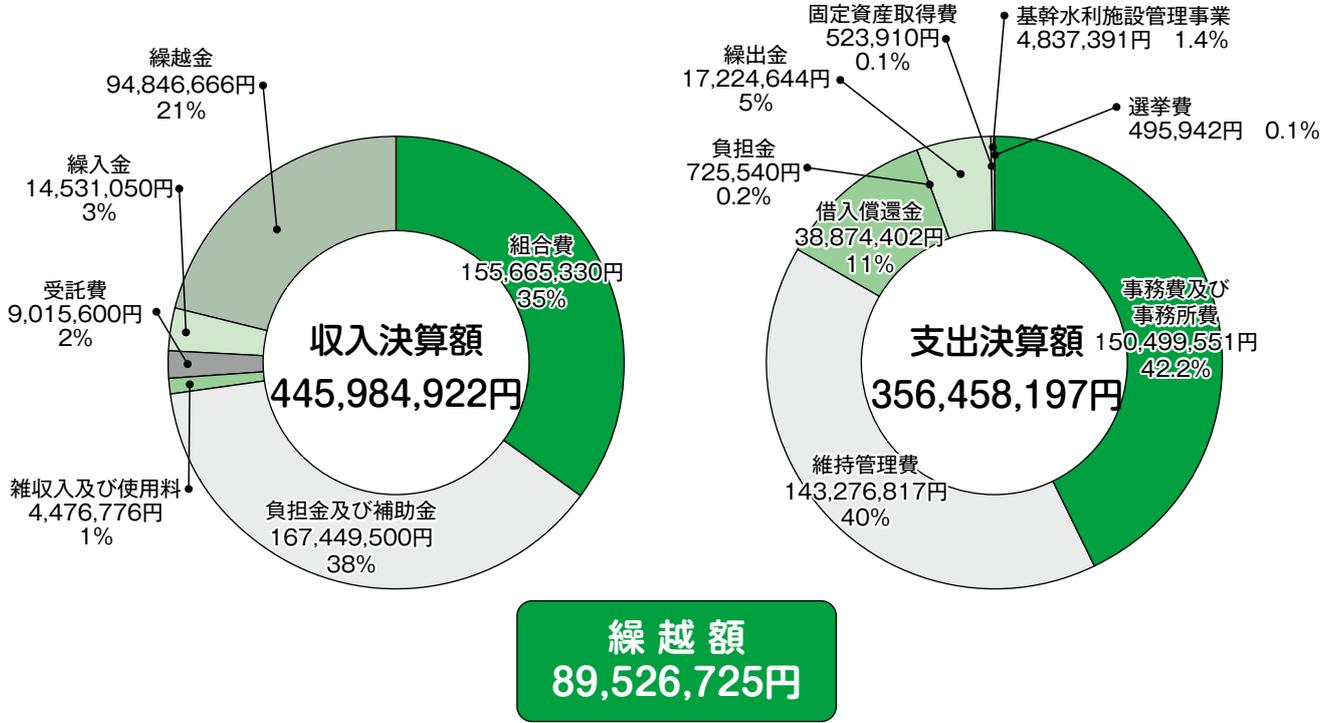
- 議案第 1 号 令和2年度事業報告の承認について
 議案第 2 号 令和2年度一般会計収入支出決算の承認について 外24案件
 議案第27号 令和2年度財産目録の承認について
- 監査報告
- 議案第28号 令和3年度一般会計収入支出補正予算の専決処分に係る報告承認について
 議案第29号 国営附帯県営かんがい排水事業迫川上流3期地区土地改良財産の譲与について
 議案第30号 県営ほ場整備事業志波姫I期地区土地改良財産の譲与について
 議案第31号 令和3年度石越地区農業関連団体資金の短期借入金借入れについて
 議案第32号 令和3年度債務負担行為について
 議案第33号 令和3年度一般会計収入支出補正予算について 外22案件



令和2年度財務状況

迫川上流土地改良区規約第48条の規定に基づき令和2年度の財務状況を公表いたします。

【一般会計】



【その他特別会計】

(単位：円)

項目	会計名	石越						
		石越	沼田・八木地区 農業競争力強化 基盤整備事業	大目地区 農業競争力強化 基盤整備事業	稲屋敷・袋地区 農業競争力強化 基盤整備事業	上沼地区 農業競争力強化 基盤整備事業	一迫地区 維持管理	津久毛地区 農業競争力強化 農地整備事業
収入 決算 額	組合費	64,736,413	2,297,473	3,359,320	1,441,279	690,139	17,144,181	2,164,588
	補助金	1,240,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,000,000	13,707,000	3,000,000
	負担金		150,000	150,000	150,000	150,000		150,000
	区債及び借入金		4,345,000	25,650,000	27,375,000	6,750,000		14,925,000
	受託費	10,107,000	3,811,500	1,529,000	2,504,700	1,208,900		19,104,800
	一時利用地収益徴収金		148,995					
	雑収入及び使用料	2,846,148	57,700	1,022,880	4,379,193	2,837,039	341,318	8,995,013
	交付金	7,920,000						
	繰入金	5,034,831						
	繰越金	9,636,150	1,155,584	916,437	1,088,535	456,711	7,373,250	2,797,432
合計	101,520,542	13,466,252	34,127,637	38,438,707	13,092,789	38,565,749	51,136,833	
支出 決算 額	事務費	34,608	606,956	1,037,293	880,586	418,564	93,438	942,968
	維持管理費	73,393,608	1,021,360	989,970	0	0	6,286,278	0
	繰出金	904,165						
	分担金及び負担金	150,000	4,345,000	25,650,000	27,375,000	6,750,000		14,925,000
	借入償還金	23,173,962	93,444	1,054,577	42,194	190,848	21,053,996	3,176
	換地業務費		3,831,444	1,540,096	7,753,567	3,918,295		29,516,549
	農業経営高度化 支援事業推進費		1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,000,000		3,000,000
	積立金						3,000,000	
	一時利用地収益交付金		148,995					
	予備費	0	0	0	0	0	0	0
合計	97,656,343	11,547,199	31,771,936	37,551,347	12,277,707	30,433,712	48,387,693	
翌年度へ繰越し	3,864,199	1,919,053	2,355,701	887,360	815,082	8,132,037	2,749,140	



【その他特別会計】

(単位：円)

項目	会計名	金生地区	沢辺地区	宮野地区	下畑岡地区	尾松第1地区	尾松第2地区	渡丸地区	栗原地区	沖富地区
		維持管理	維持管理	維持管理	維持管理	維持管理	維持管理	維持管理	維持管理	維持管理
収入決算額	組合費	4,253,177	1,493,684	1,302,329	8,932,208		1,544,712	1,625,845		1,923,679
	雑収入及び使用料	20	15	170,247	73	6,250	9	24,014	1,516	261,348
	繰入金	780,000	180,000		1,340,000	1,300,000				
	繰越金	2,126,038	1,441,892	1,849,089	5,155,612	824,402	288,973	1,128,938	1,605,691	970,677
	合計	7,159,235	3,115,591	3,321,665	15,427,893	2,130,652	1,833,694	2,778,797	1,607,207	3,155,704
支出決算額	事務費			80,388	53,382	42,980	45,030	51,640		
	維持管理費	5,154,111	2,129,479	1,398,653	7,496,923	830,500	1,667,600	1,234,557	0	495,000
	借入償還金									1,763,079
	積立金	725,000	0		1,100,000			500,000		
	予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	5,879,111	2,129,479	1,479,041	8,650,305	873,480	1,712,630	1,786,197	0	2,258,079
翌年度へ繰越し		1,280,124	986,112	1,842,624	6,777,588	1,257,172	121,064	992,600	1,607,207	897,625

(単位：円)

項目	会計名	新田地区	杭ヶ浦地区	西	向	償還金積立	決済金積立	職員退職給与積立	国営施設補償金	荒砥電所	沢
		維持管理	維持管理								電
収入決算額	組合費	2,955,568	1,816,190								
	積立金収入					2,271,821					
	発電収入										17,978,800
	決済金						498,669				
	雑収入	2,587	20		4	28	6	10,807	4		1,901
	繰入金		240,000					9,754,644			
	繰越金	1,546,240	1,535,349	533,368	4,325,454	703,738	113,789,206	452,907			
	合計	4,504,395	3,591,559	533,372	6,597,303	1,202,413	123,554,657	452,911		17,980,701	
支出決算額	事務費				0						67,319
	維持管理費	2,194,909	1,413,124		0						4,586,497
	積立金	400,000	500,000								
	補償金								0		
	繰出金					4,500,000	704,831				8,526,885
	退職金							12,441,846			
	特定資産積立支出										4,800,000
	予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2,594,909	1,913,124	0	4,500,000	704,831	12,441,846	0	0	17,980,701	
翌年度へ繰越し		1,909,486	1,678,435	533,372	2,097,303	497,582	111,112,811	452,911		0	

令和2年度財産目録

【資産の部】

(単位：円)

項目	金額
1. 流動資産	132,531,283
① 現金及び預金	130,132,706
② 未収賦課金	2,398,577
2. 固定資産	66,046,453
① 有形固定資産	61,276,065
② 無形固定資産	4,770,388
3. その他固定資産	406,135,335
① 基本財産	110,776,786
② 特定資産	295,358,549
資産合計	604,713,071

【負債の部】

(単位：円)

項目	金額
1. 固定負債	658,345,894
(1) 公庫資金等長期借入金	658,345,894
① 県管かんがい排水事業費借入金	迫川上流地区 38,549,993
	迫川上流3期地区 220,608,885
② 県管ほ場整備事業費借入金	石越南部地区 44,859,669
	石越北部地区 37,090,649
	南谷地地区 3,629,536
	沖富地区 5,703,111
	沼田・八木地区 73,414,138
	大目地区 88,977,148
	稲屋敷・袋地区 71,151,375
	上沼地区 46,174,977
	津久毛地区 24,450,000
	愛宕地区 398,351
	一本杉地区 3,338,062
負債合計	658,345,894





令和2年度事業報告

第1. 組合員及び地区面積

組合員数 7,198人

地区面積 105,255,637.19㎡

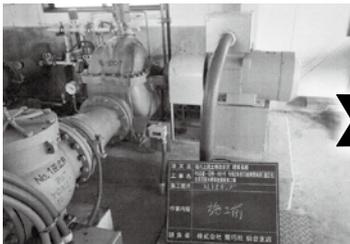
第2. 事業の状況

●土地改良施設維持管理適正化事業

土地改良施設維持管理適正化事業とは、ポンプ、モーターのオーバーホール、ゲート等の塗装、機械等の部品の取り替えなど、数年に一度行う施設の整備補修に要する経費に対し助成される事業で、一般的な補助事業と異なる点は、事前に事業に加入し整備補修に必要な費用の一定額を、拠出金として毎年全国土地改良事業団体連合会に拠出することで、土地改良区が助成を受ける制度です。

工 事 名	事業費	工事場所	工事内容
加美田揚水機場整備補修工事	11,550,000円	登米市石越町地内	両吸込渦巻ポンプ (Φ300mm×22kw×2台) 整備補修N=1式、 真空ポンプ更新N=1台 封水ポンプ更新 N=1台
加美田揚水機場整備補修工事 実施設計書作成業務	616,000円	登米市石越町地内	実施設計書作成 N=1式
合 計	12,166,000円		

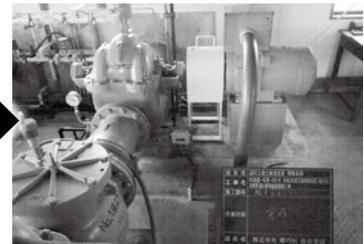
No.1 主ポンプ



施工前

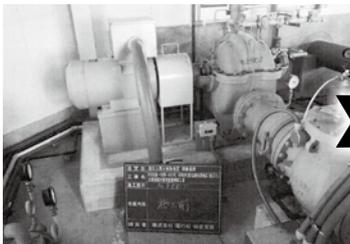


施工中（回転体取外し）



施工後

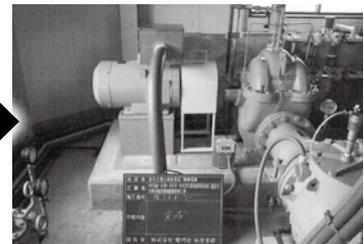
No.2 主ポンプ



施工前



施工中（分解中）



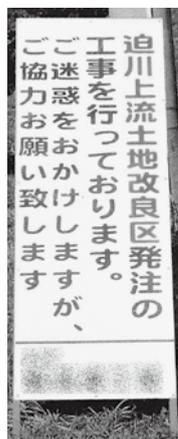
施工後



●維持管理の状況

工 事 名	維 持 管 理 の 内 容	金 額	附 記
登米市石越町地内 外	東部揚排水機場燃料油面計補修工事 外309件	118,177,960 円	県営造成施設外

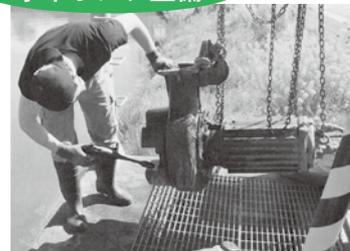
当土地改良区発注の工事では、右のような看板を設置しております。工事現場には、重機やトラック等が頻繁に入りし、大変危険ですので、近づかないようご協力をお願い致します。



用水路修繕



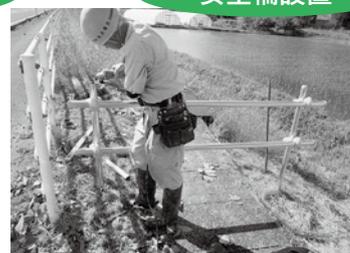
水中ポンプ整備



排水ゲート修繕



安全柵設置



●県営事業の進捗状況

県 営 事 業 名	事 業 費	工 事 場 所	工 事 内 容	進 捗 率
沼田・八木地区農業競争力強化基盤整備事業	57,943,000 円	栗原市若柳・志波姫地内	排水付帯工(函渠工) N=1箇所 区画整理付帯工一式	90.77%
大目地区農業競争力強化基盤整備事業	342,000,000 円	栗原市若柳地内	区画整理 A=13.6ha	39.39%
稲屋敷・袋地区農業競争力強化基盤整備事業	365,000,000 円	栗原市栗駒・鶯沢地内	区画整理 A=26.4ha 暗渠排水 A=53.5ha	39.24%
上沼地区農業競争力強化基盤整備事業	90,000,000 円	栗原市志波姫地内	暗渠排水 A=33.0ha	81.20%
津久毛地区農業競争力強化農地整備事業	199,000,000 円	栗原市金成地内	区画整理測量設計一式	4.87%
合 計	1,053,943,000 円			

第3. 事務の経過

●会議の件数

会 議 名	件数	会 議 名	件数	会 議 名	件数	会 議 名	件数
総 代 会	3 回	監 事 会	6 回	総務委員会	2 回	その他委員会・会議	153回
理 事 会	12 回	監 査	2 回	事業管理委員会	6 回		

第4. 経理の状況

●施設維持管理の状況

会 計 名	維持管理経費	附 記
一般会計	148,114,208 円	国営施設管理費、県営施設管理費、末端施設維持管理費 外
外 15 特別会計	110,292,569 円	水路工事・施設管理費、施設電気料 外





●借入金

地区	借入年月日	種別	借入先	利率	借入金総額	償還期限	当年度償還額	未償還額
沼田・八木地区	R3.3.3	農業基盤整備資金	日本政策金融公庫 (仙台支店)	0.35%	264,000円	R23.1.10	0円	264,000円
		担い手育成農地集積資金		—	1,317,000円		0円	1,317,000円
	R3.3.31	農業基盤整備資金	日本政策金融公庫 (仙台支店)	0.35%	461,000円	R23.1.10	0円	461,000円
		担い手育成農地集積資金		—	2,303,000円		0円	2,303,000円
大目地区	R3.3.3	農業基盤整備資金	日本政策金融公庫 (仙台支店)	0.35%	3,200,000円	R23.1.10	0円	3,200,000円
		担い手育成農地集積資金		—	16,000,000円		0円	16,000,000円
	R3.3.31	農業基盤整備資金	日本政策金融公庫 (仙台支店)	0.35%	1,075,000円	R23.1.10	0円	1,075,000円
		担い手育成農地集積資金		—	5,375,000円		0円	5,375,000円
稲屋敷・袋地区	R3.3.3	農業基盤整備資金	日本政策金融公庫 (仙台支店)	0.35%	3,125,000円	R23.1.10	0円	3,125,000円
		担い手育成農地集積資金		—	15,625,000円		0円	15,625,000円
	R3.3.31	農業基盤整備資金	日本政策金融公庫 (仙台支店)	0.35%	1,438,000円	R23.1.10	0円	1,438,000円
		担い手育成農地集積資金		—	7,187,000円		0円	7,187,000円
上沼地区	R3.3.3	農業基盤整備資金	日本政策金融公庫 (仙台支店)	0.35%	625,000円	R23.1.10	0円	625,000円
		担い手育成農地集積資金		—	3,125,000円		0円	3,125,000円
	R3.3.31	農業基盤整備資金	日本政策金融公庫 (仙台支店)	0.35%	500,000円	R23.1.10	0円	500,000円
		担い手育成農地集積資金		—	2,500,000円		0円	2,500,000円
津久毛地区	R3.3.3	農業基盤整備資金	日本政策金融公庫 (仙台支店)	0.35%	1,250,000円	R23.1.10	0円	1,250,000円
		担い手育成農地集積資金		—	6,250,000円		0円	6,250,000円
	R3.3.31	農業基盤整備資金	日本政策金融公庫 (仙台支店)	0.35%	1,238,000円	R23.1.10	0円	1,238,000円
		担い手育成農地集積資金		—	6,187,000円		0円	6,187,000円

●一時借入金 なし

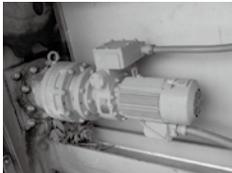
●賦課金の納入状況(令和3年5月31日現在)

項目	目	調定額	徴収額	未納額	徴収率
一般会計 外 16 特別会計	経常賦課金	211,941,739円	210,182,219円	1,759,520円	99.1%
	事業費賦課金	63,802,953円	63,163,896円	639,057円	98.9%
合計		275,744,692円	273,346,115円	2,398,577円	99.1%

令和3年度事業計画

■土地改良施設維持管理適正化事業

本年度は1施設で事業費5,346千円の適正化事業が施行されます。事業の実施予定時期は10月から3月となっており、施行施設及び事業内容については次のとおりです。

施設名	現況写真	工事内容
岩崎除塵機 栗原市金成津久毛 岩崎両股地内	全景 	<ul style="list-style-type: none"> ・減速機の更新 N=1台 ・操作盤内電気機器の更新 N=1式
	減速機 	

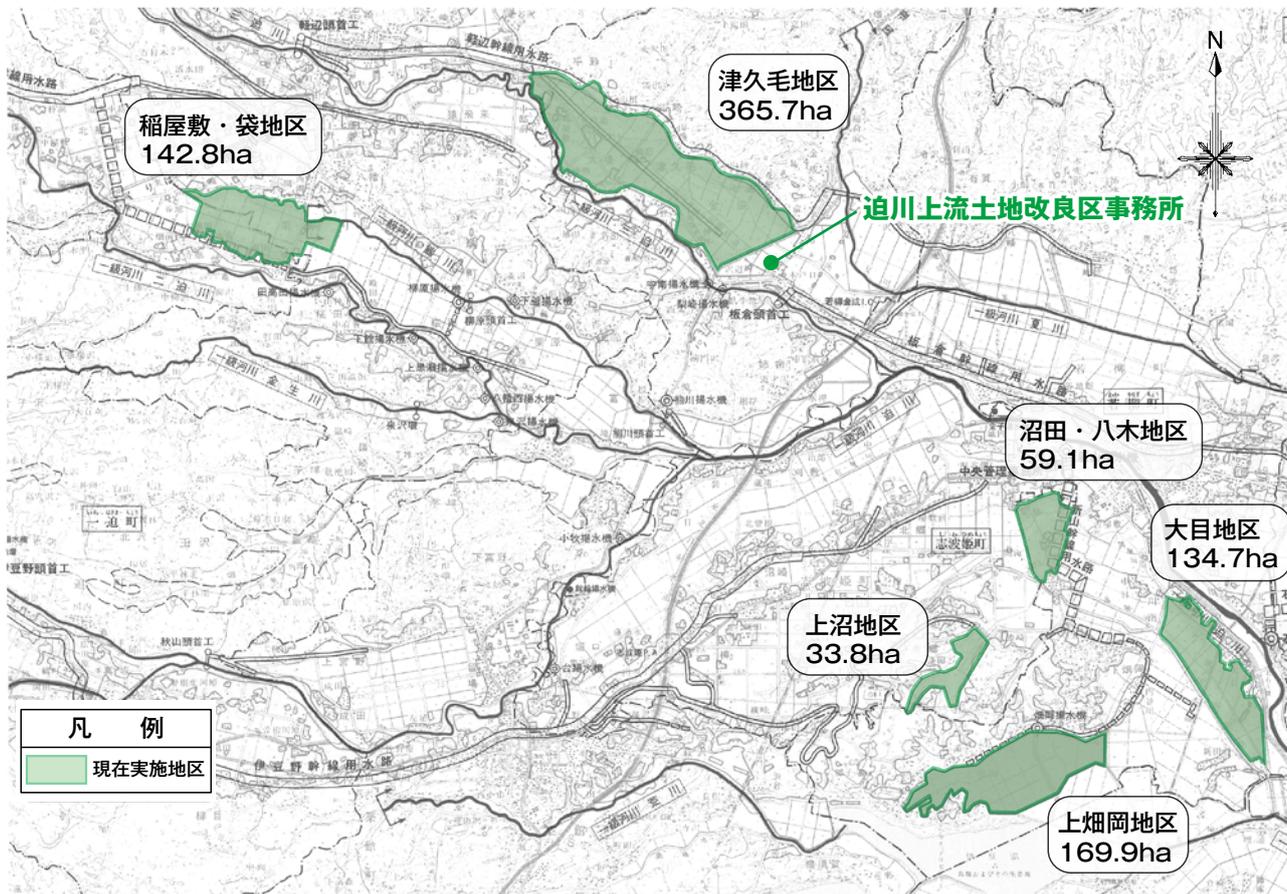




■農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業 [経営体育成型]）

■農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業 [経営体育成型]）

上畑岡地区が令和3年度より事業採択され、迫川上流土地改良区管内において、現在実施地区が6地区となりました。6地区ごとに換地業務の遂行や施工計画の協議等を各委員会において実施しております。



実施地区における施工状況及び施工計画は次の通りとなっています。

事業名	地区名	年度	
		令和3年度	令和4年度予定
農業競争力強化 基盤整備事業	沼田・八木地区	補完工事 一式	補完工事 一式
	大目地区	面工事 30.53ha	面工事 27.65ha
	稲屋敷・袋地区	面工事 36.8ha	面工事 23.6ha
		暗渠排水工事 21.0ha 支線排水路工事 L=0.7km	暗渠排水工事 30.0ha
上沼地区	補完工事 一式	補完工事 一式	
農業競争力強化 農地整備事業	津久毛地区	面工事 18.21ha	面工事 33.93ha
	上畑岡地区	実施設計 53.0ha	実施設計 116.9ha





事業推進員紹介

令和3年4月1日付で218人の推進員さんに委嘱状を交付致しましたので、ご紹介します。
なお、任期は令和3年4月1日から令和7年3月31日までです。(敬称略)

■ 若柳川南地区

推進区域名	氏名
新上山	水野浩明
下町1	田中泰憲
下町2	白鳥安男
八木1	斎藤勝二
八木2	及川篤
川原1	高橋政行
川原2	佐藤敏郎
南二又	高橋洋一
上大目	菅原正記
下大目	菅野雅秀
新田	高橋哲也
大畑1	千葉敏
大畑2	瀬戸敬一
峯1	瀬戸和重
峯2	高橋浩孝
内谷川1	橋平
内谷川2-1	佐々木秀則
内谷川2-2	村井正明
碓1	遠藤勝美
碓2	高橋輝
碓3	千葉仁
東	佐藤幸一
中央	高橋修
大原	榊原友晴
敷味	佐藤暢晃

■ 一迫川沿岸一迫地区

推進区域名	氏名
大館	松田敏
竹の内	内藤修
曾根	津田頼一
本町	鹿野千代司
一迫中	菅原恭
荒町	菅原正敏
清水一	鎌田博行
清水二	三浦一良
保呂	羽真山栄一
輝井	曾根靖義
八幡	千葉裕一
嶋鉢	野澤克己
清水目	尾崎昭一
東町	宮東良雄
金田中	町安倍春男

■ 一迫川沿岸一迫地区

推進区域名	氏名
新町	千葉喜幸
滝野	菅原昭義
川北	山川光幸
高橋下	沖田巧
高橋上	佐藤公一
荒町下	三浦正勝
荒町上	千葉吉弘
一本沢	久我俊一
一本松	熊谷吉男
狐崎一	鎌田忠一
狐崎二	三浦一男
姫松南	阿部東吾
畑	高橋幸二

■ 一迫川沿岸築館地区

推進区域名	氏名
上町・南町・中町	狩野義輝
西町	狩野義輝
北町・下町・東町	欠員
伊豆一・二・駅前	白鳥敬一郎
坂下・館下・赤坂	白鳥昭男
成田	鈴木孝夫
佐野	曾根金雄
下萩沢(木戸)	小野寺昌昭
下萩沢(久保)	伊藤久
下萩沢(加倉)	曾根光志
下照越	櫻田和英
横須賀	佐藤富雄
秋山	上坂建一
本木	佐々木勝徳
宮野上町	佐藤輝也
宮野下町	小野寺良一
八幡	竹内隆行
留場南	佐藤重喜
留場北	川田繁
花の木・大堀	高橋建夫

■ 一迫川沿岸志波姫地区

推進区域名	氏名
宮中	大庭康彦
山の	高橋優秀
里	白岩亨
新田	佐藤律夫
南	久我孝正

■ 一迫川沿岸志波姫地区

推進区域名	氏名
北	三浦忠男
上	鈴木慶一
中	菅原元一
下	三浦健二
城内	菅原敏一
町	菅原貞男
十文字	高橋勝守
荒町	菅原勝男
橋本	佐藤義則
熊谷	熊居実
大平	飯田紀一
間海	笠原満

■ 一迫川沿岸若柳地区

推進区域名	氏名
多賀	狩野昌之

■ 三迫川沿岸栗駒地区

推進区域名	氏名
茂庭町	木津川治愛
六日町	高橋義昌
八日町	佐藤繁男
四日町	齋藤正志
東方区	佐藤榮記
下小路・上小路上	佐々木寿治
上小路上	佐々木昭一
中野上	岡本正宏
中野中	佐藤祐一
中野下	佐竹東
猿飛来上(岩本・共栄)	菅原武一
猿飛来上(山根・更正)	高橋忠雄
猿飛来上(漆沢・原・毛鳥)	千葉茂男
猿飛来下(長楽沢)	菅原重義
猿飛来下(久保・大河原)	峯岸清
里谷1	佐々木一信
里谷2	渡邊幸平
深谷	五十嵐暢仁
鳥沢下	菅原敬治
上野	佐藤憲司
滝ノ原	菅原敏治
日照田(日照田・万代)	芳賀英一
馬場(西向・東向)	千葉泰道
三丁	菅原照明
若木(前田・若木)	菅原明





■ 三迫川沿岸金成地区

推進区域名	氏名
東(長根・大久保)	小野寺 喜彦
南一上・下	鈴木 完二
南二上・下	藤 勲
北一・二・三	高橋 光治
小迫	千葉 茂
岩崎	近藤 義夫
平形	高橋 謙一
大原木上	及川 博義
大原木下	高橋 元一
宇南	佐藤 孝
沢辺上	佐藤 房喜
沢辺下1	高橋 裕樹
沢辺下2-1	阿部 一朗
沢辺下2-2	千田 敬司
下沢辺・梨崎	菅原 金幸
姉齒上	菅原 芳男
姉齒下	高橋 晃
小堤	二階堂 芳郎

■ 三迫川沿岸若柳地区

推進区域名	氏名
新町一・二	佐藤 勝久
北浦・中町・元町一・二・三	小松 忠吉
片町一・二	金子 健司
並柳	及川 明
荒町・下袋	三浦 俊
十文字	佐藤 典久
我門	小野寺 俊彦
大林一(一区)	三浦 恒夫
大林一(二区)	二階堂 定行
大林二(中齊・中区)	二階堂 秀紀
大林二(要害・境)	佐々木 徳吉
福岡(小谷町・谷地畑)	佐々木 忠
福岡(原畑・四ッ谷)	菅原 智
三田鳥	菅原 光義
有賀(浜井場)	小野寺 康一
有賀(田子谷)	菅原 義博
上在	小野寺 悦朗
町館(一・二)	金野 俊文
町館(三・四)	鈴木 正
下在	佐藤 和夫
大袋(一・二)	鈴木 功
大袋(三・四)	渡邊 正志

■ 三迫川沿岸花泉地区

推進区域名	氏名
油島	佐々木 東吾

■ 二迫川沿岸栗駒地区

推進区域名	氏名
荒砥沢・新田	小野寺 典吉
角ヶ崎	小山 正巳
川東	菅原 徹
川西	加藤 淳
中文字	四ノ宮 博
下文字	千葉 巧
高松	千葉 俊徳
清水田	阿部 繁喜
宝領(第一・二・三)	佐藤 浩
宝領(牡丹・森・愛宕)	佐藤 勝博
大鳥西	渋谷 伸一
大鳥中	伊藤 徳司
大鳥東	鎌田 政勝
八幡上	佐藤 幸雄
八幡下	小野寺 金久
桜田上(山神)	鈴木 慶行
桜田上(殿田替・伊治城)	遠藤 盛樹
桜田下(下館)	菅原 吉照
桜田下(定官寺)	三浦 重光
菱沼(根岸)	佐藤 安宏
菱沼(菱沼沖)、栗原沖	浅野 栄
栗原根岸(栗原西)	村上 政嗣
栗原根岸(栗原東)	佐藤 信義
渡丸・芋塚	泉田 次雄
泉沢	高橋 春彦
片子沢	佐藤 勝義

■ 二迫川沿岸鷺沢地区

推進区域名	氏名
秋法・駒場(第一・二・三・四)	三塚 保
八沢(第一・二)	菅原 勉
堰根(第一)	菅原 道典
堰根(第二)	蘇武 正司
日向(第一)	高橋 功
日向(第二・三)	小野寺 徳郎
袋(第一)	氏家 典次
袋(第二)	佐々木 進
袋(第三)	小野 良夫

■ 二迫川沿岸築館地区

推進区域名	氏名
沖富	菅原 節郎
黒瀬	佐藤 孝良
根岸	菅原 昭一

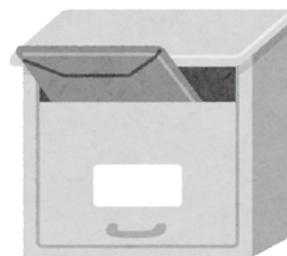
■ 石越町石越地区

推進区域名	氏名
遠沢	二階堂 整
第一	阿部 光夫
長根	土生 浩也
第二	佐々木 孝也
洪川	松浦 恒夫
西久保・明神崖	千葉 勝雄
前久保	千葉 浩晃
峯・仙天	岩井 義信
新道	金野 哲
駅前	佐藤 泰
赤谷	及川 文男
寺山	菅原 煦
第七	飯塚 希一
第八	千葉 徹哉
第九	熊谷 一男
第十	千葉 秀行
第十一	阿部 敏昭
第十二	熊谷 仁一
第十三	佐藤 明広
口梨	及川 貞義
上新田	三浦 順幸
芦倉	稲辺 秀隆
海上連	千葉 善文

■ 石越町若柳地区

推進区域名	氏名
二股	小野寺 義幸

各地区の推進員さんが、改良区の事業運営などで組合員皆様の自宅にお伺いすることがありますので、その際はご協力くださいますようお願い申し上げます。





事務局紹介

事業管理課長 佐藤 和重	参事（嘱託） 千葉 正明	理事長 金野 勤	総務課長 鈴木 昭弘
-----------------	-----------------	-------------	---------------

事業係 主査 阿部 翔太	事業係長 小山 勝哉	事業管理課長補佐 佐々木 克明	ほ場整備係長 菅原 篤史	ほ場整備係 主事 高橋 碩一	総務課長補佐 主任 後藤 祐一	賦課徴収係 主査 湖 恵子	庶務係長 今野 美幸
	事業係 主査 高橋 政稔	管理係 菅原 聡志	ほ場整備係 主事 大内 亮生	ほ場整備係 主事 高橋 元輝	賦課徴収係 主査 穴戸 勝	兼会計係 新田 恵子	庶務係 主事 熊谷 翼
		管理係 千田 秀	ほ場整備係 （嘱託） 菅原 豊	ほ場整備係 （嘱託） 佐藤 貴広	賦課徴収係 主査 伊藤 ゆかり	（嘱託） 賦課徴収係 佐藤 美紀	
		管理係 （嘱託） 早坂 留美					

新規採用



事業管理課
ほ場整備係 主事
大内 亮生
(4月採用)

今年度よりほ場整備係で働いており
ます大内と申します。
出身は瀬峰で現在は若柳に住んでお
ります。
よろしくお願ひいたします。



事業管理課
ほ場整備係 主事
高橋 元輝
(4月採用)

この度土地改良区と一緒に働かせてい
ただくことになった高橋と申します。
日々学ぶ姿勢を忘れず、一日でも早く
仕事を覚えて地域へ貢献できるよう頑張
ります。

土地改良事業功労者表彰

令和3年7月6日（火）に水土里ネットみやぎ北部支部第12回通常総会が開催され、
当土地改良区より

総務課 賦課徴収係長 穴戸 勝
事業管理課 ほ場整備係長 菅原 篤史

の二名が勤続25年の功労を認められ表彰を受けました。



視 察 研 修

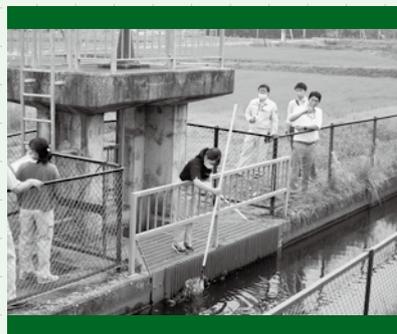
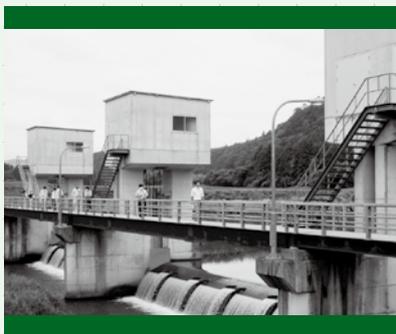


～東北農政局 初任技術者研修～

令和3年7月15日、東北農政局初任技術者研修（水管理技術実習）が開催され、東北農政局に入省初年度の一般採用の農業土木技術者及び農業土木選考採用者11人が参加しました。

土地改良区の概要説明や、水管理システムの説明、また各機場、頭首工を見学し、土地改良区の役割や農業用水に係る各施設の重要性について見識を深めたようでした。

また、鶯沢にある高玉調整池ではゴミ上げ体験を行い、農家の方々や職員が日々ゴミによる対応に苦慮している実態について知る経験となりました。



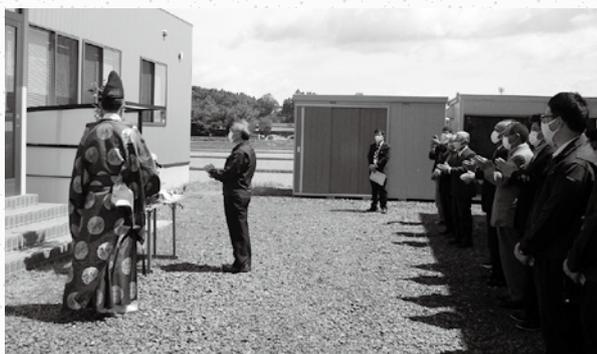
安全祈願祭

令和3年5月25日に当土地改良区事務所において、安全祈願祭が執り行われ、役職員一同が今年度の安全を祈願しました。

御祈禱の様子



玉串奉奠



事務所内ご祈禱





賦課金納入は納期内に

賦課金は賦課基準日（毎年5月1日現在）の土地原簿記載地積により賦課させて頂いています。賦課金納入通知書には当該年度に納めて頂く賦課金合計額が記載され、その内訳が期別・賦課基準別に記載してあります。また、全ての賦課種別・賦課金単価も記載してありますので参考にして頂きたいと思います。

納付書は、前期分と後期分を同時に発行しており、**現金で納入される方は前期分と後期分を一括で納入することも可能です。**

なお、賦課金は納期限が過ぎますと、過怠金として督促手数料及び延滞金（年14.6%）が納期限翌日から日々加算されますので、期限内に納入くださいますようお願い致します。

賦課金の納入は便利な口座振替をご利用下さい

手続き方法

農協窓口（JA 新みやぎ栗原市各支店、JA みやぎ登米石越支店、JA いわて平泉花泉支店）または土地改良区で手続きができます。貯金通帳及び届出印をご持参の上、「口座振替依頼書」に必要事項を記入し申し込み下さい。

振替できなかった場合

残高不足等で口座振替ができなかった場合は、現金で納入できる納付書を郵送致します。左記JA窓口または土地改良区で直接納入して頂くことになります。

指定口座に変更があった場合

指定口座の名義変更、口座番号の変更が生じた場合は上記のJA窓口、または土地改良区へ届出をお願い致します。

残高確認について

口座振替日は前期・後期ともに一回限りですので、振替不能とならないよう、口座振替日前日までに必ず貯金残高の確認をお願い致します。

他の納入方法として、郵便局からの振込も可能ですのでご希望の方は土地改良区までお問い合わせ下さい。

☎ 0228-24-7643



領収書の発行について

口座振替の方の領収書につきましては、毎年12月に前期・後期分をまとめて発行しております。この領収書は確定申告等の際に必要となりますので、大切に保管して頂きますようお願い致します。



こんなときは土地改良区にも届出を！

毎年、**賦課金納入通知書**発行後に
 「土地の権利移動をした」
 「土地の面積が違う」
 「組合員名義が違う」
 等の問い合わせが多数あります。

関係する市町村の農業委員会等への届出、登記が完了しても、
 土地改良区への届出がなければ台帳の修正は行われません。

届出用紙は土地改良区に備え付けてあるほか、**迫川上流土地改良区**の
 ホームページ (<https://www.hakuue.jp>) からダウンロードができます。



迫川上流

検索

- ◆農地を売買または交換並びに
贈与したとき
- ◆農地を賃貸借したまたは
賃貸借を解除したとき
- ◆農業者年金の受給または
後継者へ経営を移譲したとき
- ◆組合員の方が亡くなったとき
- ◆住所を変更したとき

とくそう
 『組合員資格得喪通知書』
 での届出が必要

- ◆農地を宅地等に転用するとき
- ◆畑等に地目変更するとき
- ◆公共事業等で
農地が買収されたとき

『農地転用等の通知書』
 『地区除外申請書』
 での届出が必要

～土地改良法 第43条～
 (組合員の資格得喪の通知義務)
 土地改良区の地区内の土地の全部又は一部について組合員たる資格を取得し、又は喪失したものである場合には、その者は、その旨をその土地改良区に通知しなければならない。

地区除外決済金
 の納入も必要となります。

令和3年度の決済金額

決済金種別	1,000㎡当り
県営かん排迫川上流3期地区(一迫川沿岸地区)	5,900円
県営かん排迫川上流地区(石越地区)	3,190円
県営石越南部地区ほ場整備	6,560円
県営石越北部地区ほ場整備	9,070円
県営南谷地地区ほ場整備	1,630円
石越地区維持管理(ほ場整備区域)田	34,000円
石越地区維持管理(ほ場整備区域)畑	6,800円
石越地区維持管理(ほ場整備区域外)田	13,600円
石越地区維持管理(ほ場整備区域外)畑	2,720円
一本杉地区ほ場整備	4,090円

県営かんがい排水事業や、ほ場整備事業などの土地改良事業の事業費の内、地元負担分は借入金(賦課金)によってまかなわれており、毎年組合員皆さんから賦課金として納入頂いています。農地の転用、公共用地買収などにより地区除外されると、その土地の償還金や維持管理費等を残った土地で負担しなければならなくなり、残りの組合員の方々の負担増となってしまいます。それらを解消するため、その土地の負担相当分(これから支払うべき償還金等)を決済の対象とし、決済金を徴収することになっています。

この決済金を納入しないと、いつまでも従前の面積のまま賦課されることとなりますので、ご注意ください。

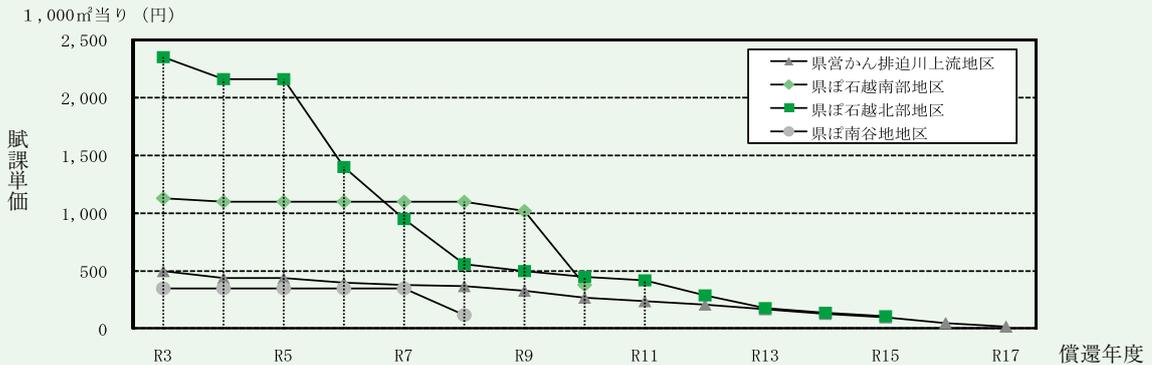


各種土地改良事業費賦課金(地元負担金)のお知らせ

令和3年度は実績賦課単価を示しています。算出された賦課単価は、事業計画に基づく概算予定額となっており、今後の参考にしていただきたいと思います。

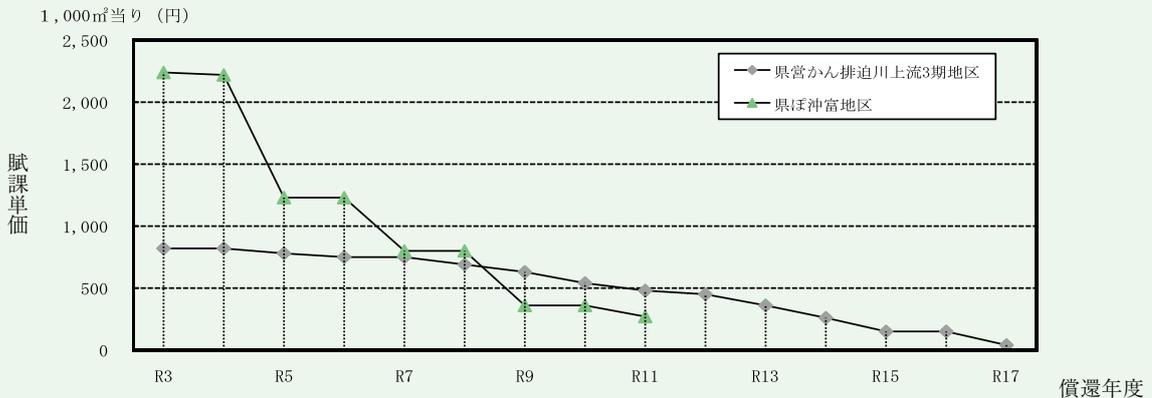
当改良区では後期特別賦課金として徴収させて頂いておりますが、年度末の総代会において承認された場合、支払い完了予定年度を待たずに、一括繰上償還も可能となりますので、申出受付期間等の詳細が決まりましたら、改めてお知らせ致します。

石越地区



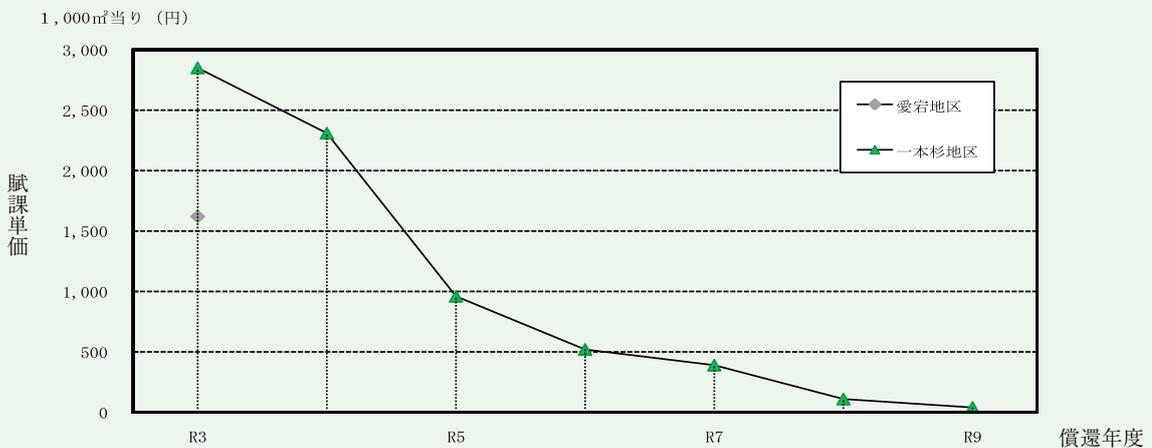
- 【かん排迫川上流石越地区】 ・残償還額 42,376,970 円で支払償還年度別の賦課単価を表示しています。
- 【県ほ石越南部地区】 ・残償還額 47,361,193 円で支払償還年度別の賦課単価を表示しています。
- 【県ほ石越北部地区】 ・残償還額 38,002,559 円で支払償還年度別の賦課単価を表示しています。
- 【県ほ南谷地区】 ・残償還額 3,706,564 円で支払償還年度別の賦課単価を表示しています。

一迫・二迫地区



- 【県営かん排迫川上流3期地区】 ・残償還額 243,753,826 円で支払償還年度別の賦課単価を表示しています。
- 【県ほ沖富地区】 ・残償還額 5,734,976 円で支払償還年度別の賦課単価を表示しています。

真坂地区

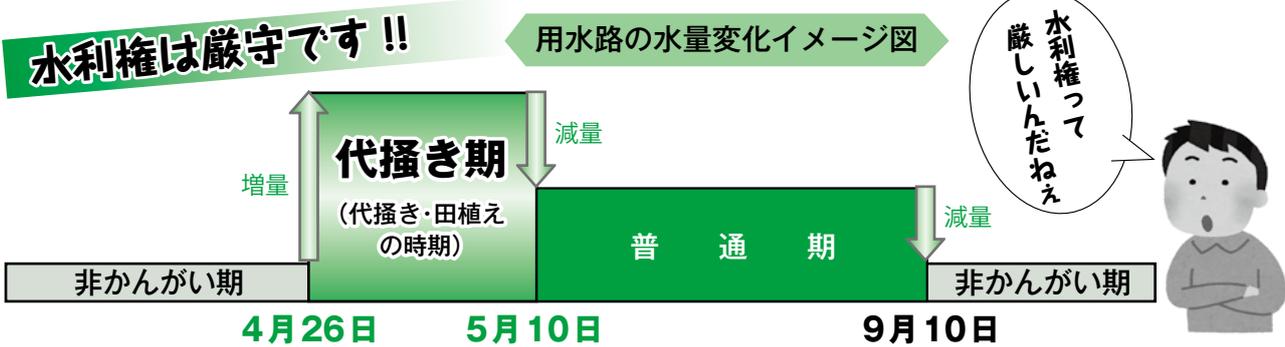


- 【県ほ愛宕地区】 ・令和3年度に繰上償還し、完済予定です。
- 【県ほ一本杉地区】 ・残償還額 3,357,077 円で支払償還年度別の賦課単価を表示しています。





農業用水の管理について



水利権は、取水できる量を権利として許可されていますが、気象状況（降雨）及びダムの貯水状況により、河川に十分な量がない場合には水利権量を取水できない場合があります。

また、期別毎（代掻き期、普通期）に1秒間の取水量が決められており、営農体系の変化（大区画による大型機械化、農作業計画の多様化等）により、農作業が短期間に集中する場合には、末端まで用水が届かない、ポンプ能力を超えて給水栓より用水が出ない等の状態が発生しております。

- チェック!**
- 1 田んぼに水を掛け終わったら、必ず水口を閉める
 - 2 用水を掛ける時は、下流にも流れるように調整する
 - 3 『無駄な水は流さない』を徹底

～短期間に集中して用水量を取水できる用水計画ではありませんので、皆さんに水が行き届くために、いつも譲り合いの用水使用の心がけにご協力をお願い申し上げます～

これは自己負担で

個人財産に当たる維持補修は個人対応願います。

- ①給水口（給水栓）が壊れた。
- ②排水口（暗渠の水閘）が壊れた。
- ③田の作業に支障がある。
 - イ・ぬかるみが発生した。
 - ロ・田面の一部が陥没した。
 - ハ・高低差（凸凹）が出てきた。

水閘の破損

田面の陥没

給水栓管理についてのお願い

例年、ほ場整備で造成された用水路（パイプライン）から末端の水田へ用水供給ができないという問い合わせが相次いでおります。

一斉に取水が始まるとパイプラインの圧力が下がり、末端の水田に用水が行き届かない事態が発生してしまいます。

取水をした後は必ず給水栓を閉めて下さい。

用水状況を確認の上、仕切弁を調節する場合がございますので、ご理解下さいますようお願い致します。





ごみ捨て禁止!

ダメ!

ごみを捨てると法律により処罰されます

5年以下の懲役、若しくは1,000万円以下の罰金刑



注目!

毎年、用水時期になりますと、必ずゴミが流れてきて水門及びゲート等にゴミが溜まり、水の流れが悪くなって大変困っております。農業関係者だけでなく、近隣の方々にも声をかけてゴミ捨て禁止にご協力をお願いします。



水難事故防止にご協力ください!!!

毎年、農作業が盛んになる時期は、水路やため池の水量が多くなります。子どもたちが水遊びや魚釣りに夢中になり水路やため池に転落し、死亡する事故が後を絶ちません。近年は高齢者の水難事故も発生しています。子どもたちが水路やため池で遊ばないように声をかけたり、高齢者のいる家庭では注意喚起を呼び掛けたりすることが大切です。痛ましい事故を防止するため、家庭だけでなく、地域の皆さんもお声を



をお願いします。

大雨、河川の増水時は用水を停止します。

大雨や台風等が予想される場合、災害防止の観点から事前に用水を停止しております。雨が止んでも河川の状況や下流部の排水の状況により、すぐには通水できないことがありますので、ご理解とご協力をお願いします。



訃報

前理事 二階堂 紀一氏 (登米市石越)

前理事 佐藤 常義氏 (栗原市栗駒)

ここに生前のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り致します。